

公安委員会定例会議開催状況

1 開催日時 令和7年9月17日（水）午前9時45分から午後0時9分まで

2 開催場所 公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

久保田委員長 入内島委員 竹内委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 サイバーセンター長 警察学校長
監査室長 訟務室長 留置管理課長 生活安全部管理官 運転管理課聴聞官
警備第二課長 公安委員会室長

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア 初任科第231期生卒業式の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

イ 初任科第233期生入校式の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

ウ 刑法犯の認知・検挙状況について（令和7年8月末）

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「窃盗犯の認知件数が増加しているとのことであるが、原因は何か。」と質問があり、警察本部から「空き巣、部品ねらいが増加していることが要因である。」と回答があった。

また、委員から「部品ねらいは何が盗まれているものが多いのか。」と質問があり、警察本部から「自動車のタイヤが被害にあう事件が多発している。」と回答があった。

さらに、委員から「特殊詐欺は、届出がなされない暗数が考えられる上、一人当たりの被害額も大きい悪質な犯罪であるので、あらゆる手段を講じて抑止と検挙に努めていただきたい。」と意見があった。

エ 栃木県公安委員会に対する援助要求について

警察本部から、9月11日大泉警察署管内発生 of 被疑者逃走事案に係る上記の件について報告があった。

委員から「被疑者逃走の通報を受けてから、教育委員会への手配や学校の警戒などはスムーズに実施できたのか。」と質問があり、警察本部から「管轄・隣接警察署のみならず、警察本部の関係各部各課においても本部長指揮のもと連携し

て事件に対応した。」と回答があった。

また、委員から「被疑者が当県に所在する犯罪組織を頼ってきた可能性もあるので、今後の捜査での実態解明を望む。」と意見があった。

オ 捜査特別報奨金対象事件の再広告について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「事件発生から年月が経過しているが、情報提供は寄せられているのか。」と質問があり、警察本部から「情報提供はあるが、検挙に結びつくような有力な情報はなかった。」と回答があった。

また、委員から「手配被疑者の職業に着目し、同業他社や関連業界に対して手配を強化することを一考されたい。」と意見があった。

カ 交通人身事故発生状況について（令和7年8月末）【暫定値】

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「年々取締りが強化されている自転車については、人身事故件数は減少傾向にある。このよい傾向が高齢者の関係する人身事故や死亡事故にも波及するよう、今後も継続した取組を期待する。」と意見があった。

キ 秋の全国交通安全運動の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「吾妻警察署のランニングポリスとはどういったものか。」と質問があり、警察本部から「イベント等において、交通事故防止や犯罪抑止の広報啓発活動を実施しながら、走ってパトロールをしている活動である。」と回答があった。

ク 道路交通法施行規則の改正に伴う外免切替手続等の見直しについて

警察本部から、上記の件について報告があった。

ケ 人身安全関連事案に係る対応状況について

警察本部から、上記の件について報告があった。

(2) 決裁事項

ア 警察職員の職務執行に対する苦情の処理について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 高崎警察署協議会委員の解嘱及び委嘱について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ウ 公文書管理状況の知事への報告について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

エ 特例施設占有者の指定について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

オ 運転免許取消処分に対する審査請求の裁決について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

カ 留置施設に対する実地監査の実施について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

キ 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案 19 件の意見聴取結果及び 10 件の聴聞結果について説明があり、決裁した。

ク 警察法第 60 条第 1 項の規定に基づく援助要求について
警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。